

【取組内容④】 Google共有ドライブを活用した校内研修の推進

ねらい

児童が普段使用しているコンテンツを活用して校内研修を進めることで、ICT活用における教職員の指導力向上を図りながら、校務の効率化を推進していくことをねらいとする。

情報を適切に活用・編集・発信できる

本取組を通して吉川市が子供たちにつけたい力

働き方改革

ねらい 児童が使用するコンテンツを教職員も活用することで、働き方改革と共に教職員の指導力向上を図る。

classroomで校内研修課題を配布

Google classroomで、データ等の共有を実施

校内研修を離れた時間内で効率的に進めるための環境構築

情報共有は児童と同じGoogleコンテンツを使用することで教師の指導に活かす

校内研修において、児童が普段使っているコンテンツを活用することで、教職員のICT研修の興味も持たせる。学校においては、2つのねらいをもって研修を進めることで働き方改革につなげる。

Jamboardで記録し、蓄積

教師の指導力向上



成果

児童が使用するコンテンツを教員が活用することで、教員のICT活用力を高めながら、指導に活かすことができた。校内研修の内容もデジタルで保存をすることで、次年度の研修の推進にもつなげることができる。

課題

校内研修における情報発信については、研修主任や教務主任が担うことが多いため、校内全教職員のスキル向上に課題が見られる。今後は吉川市のICT支援員も活用しながら、教師の情報活用能力を高め、児童の指導に活かしていく必要がある。